

報道関係
者各位

FUTAKO TAMAGAWA

rise NEWS LETTER

風吹き抜ける開放的な空間で、幻想的な伝統芸能の世界を堪能！

**ルーフガーデン5F「原っぱ広場」にて
「第五回 二子玉川ライズ薪能」 8/7（金）・8（土）開催が決定
より多くの方に公演をお楽しみいただけるよう、初の試みとなるYouTube生配信も決定！**

芸能文化発信の継続のため、今年も開催を決定。**開放的な屋外空間の下、薪火に揺れる幻想的で幽玄な能楽の世界を堪能。**

「薪能（たきぎのう）」とは、野外に設置された能舞台で薪火を灯りとして行われる能楽のことです。二子玉川ライズでは、「能」を通して日本の芸術文化を発信することを目的とし、2016年より、ルーフガーデン5Fの「原っぱ広場」におきまして、「二子玉川ライズ薪能」と題したイベントを毎年開催しており、幻想的で幽玄な世界を堪能できるということで好評をいただいております。

今年で5年目の節目を迎える「第五回 二子玉川ライズ薪能」の開催に当たりましては、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、開催について慎重に検討を重ねてまいりましたが、不安な日々が続く時期であるからこそ、人々の心を豊かにする芸術文化の持つ意義・重要性を鑑み、その発信を止めないことが大切だと考え、自然を楽しみながら文化に触れられる貴重なイベントとして定着してきた「二子玉川ライズ薪能」を、本年も8/7（金）・8（土）の2日間、開催することに決定いたしました。



「二子玉川ライズ薪能」の様子（2018年撮影）

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今年は観覧人数を制限し開催。**代替として、「二子玉川ライズ薪能」初となるYouTube配信が決定！**

「第五回 二子玉川ライズ薪能」では、観覧席数を例年よりも大幅に抑えた94席の設定としているほか、お客さまにはアルコール消毒やマスク着用のお願い、検温の実施など、徹底的な感染対策を施したうえで、ご安心して観覧いただける環境を整えて参ります。

また、それに伴い、どなたさまでも自由にご観覧いただけるよう、「二子玉川ライズ薪能」初となる公演のYoutube配信の実施を予定しております。

「二子玉川ライズ」では、「二子玉川ライズ薪能」を通じ、少しでも多くの方に日本の芸術文化を体感いただくとともに、一日も早い新型コロナウイルスの終息を願っております。

▽「第五回 二子玉川ライズ薪能」配信URL (YouTube) につきましては、二子玉川ライズ公式HPにてお知らせいたします。
<https://www.rise.sc/>

<本件に関するお問い合わせ先>

「二子玉川ライズ」PR事務局（共同PR内） 担当：内村・辻・長尾

TEL：03-3571-5193 / FAX：03-3571-5360 / mail：rise-pr@kyodo-pr.co.jp

「第五回 二子玉川ライズ新能」概要

「第五回 二子玉川ライズ新能」

【上演演目】

狂言：蚊相撲（かずもう）

能：石橋 大獅子（しゃっきょう おおじし）

【日時】

8月7日（金）開場 18:30 開演 19:00

8月8日（土）開場 17:30 開演 18:00

※雨天中止

【会場】二子玉川ライズ 原っぱ広場（ルーフガーデン 5F）

【料金】

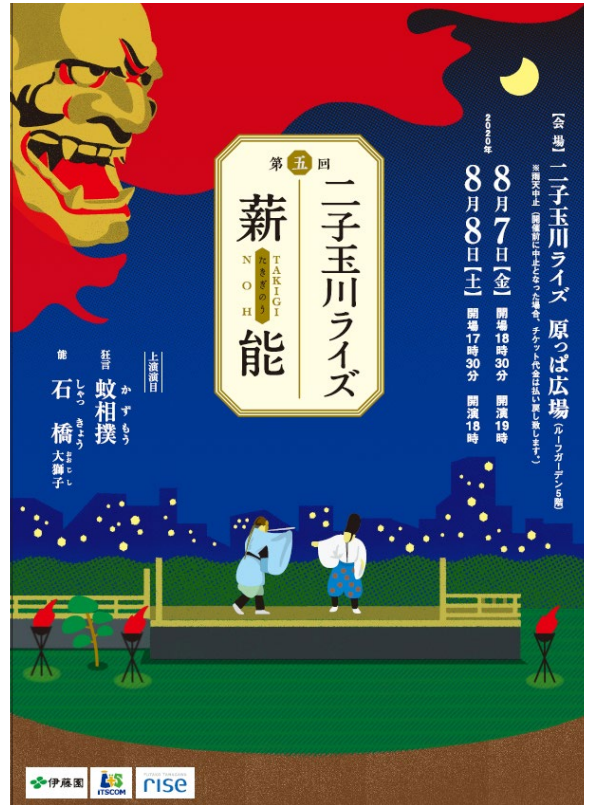
5,000 円（税込）

【主催】二子玉川ライズ

【協賛】株式会社伊藤園

【映像協力】イツ・コミュニケーションズ株式会社

【舞台製作】株式会社能楽プロ



あらすじ

狂言 蚊相撲

巷で相撲の会が流行ることから、大名（シテ）は自分も相撲取りを召し抱えようと太郎冠者（アト）を使いに出す。人探しに向いた太郎冠者の前に、江州守山から都に上ろうとやってきた相撲取り（アト）が折よく通りかかる。実はこの男、人の血を吸おうと人間の姿に化けた蚊の精であった。大名の前に連れ出された蚊の精は、大名と相撲を取ることになるが……。

能 石橋 大獅子

唐・天竺の仏跡を巡る寂照法師（ウキ）は、文殊菩薩が住むという清凉山（現在の中国山西省）を訪れる。法師はそこで石の橋を渡るうとするが、童子（もしくは尉／前シテ）が現れ、引き止められる。千丈の谷に架かるこの橋は幅も狭く、滑りやすいため、渡るのは危険だと童子（尉）はいい、奇瑞を待つように告げて立ち去る。（中入）

やがてそこに、文殊菩薩に仕える霊獣の獅子（後シテ）が現れ、牡丹に戯れつつ、勇壮な舞を舞い、獅子の座に落ち着くのであった。

今回は小書（特殊演出）「大獅子」が付されている。後場の、白頭と赤頭の獅子二頭による絢爛豪華な相舞に特徴があり、物語最大の見せ場となる。

●新型コロナウイルス感染防止対策について

- ・各座席の距離が概ね2m以上となるよう座席を配置し、94席の設定とします。
- ・来場のお客さまにはマスクの着用をお願いします。
- ・入場時に検温を実施いたします。また、手指消毒薬も用意いたします。
- ・座席等の次亜塩素酸ナトリウムによる消毒を実施します。
- ・受付には飛沫対策でアクリル板（ビニール）を設置するほか、受付導線、休憩時のお手洗い導線、帰宅導線など、混雑をつくらない会場内配置とします。
- ・「お客さまへのお願い」「当施設の取り組み」を示した掲示を会場内にわかりやすく掲出しています。
- ・スタッフは出勤前に検温を実施し、健康状態を確認しています。
- ・スタッフのマスク着用・手指消毒の徹底、および手洗いを敢行します。
- ・体調不良の方が出た場合に備え、関係各所との速やかな連絡・対応体制を構築しています。